

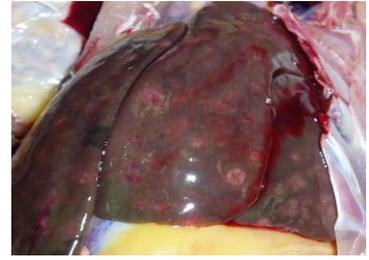


ヒストモナス病について

ヒストモナス症とは・・・

Histomonas meleagridis の感染によって起こる鳥類の寄生虫病の一つです。
鶏・七面鳥・クジャク・キジなどに食欲不振や下痢を呈し、衰弱する病気です。

特に、平飼い鶏舎では注意が必要です！



肝臓に特徴的病変（菊花状の斑紋）

1 原因は・・・

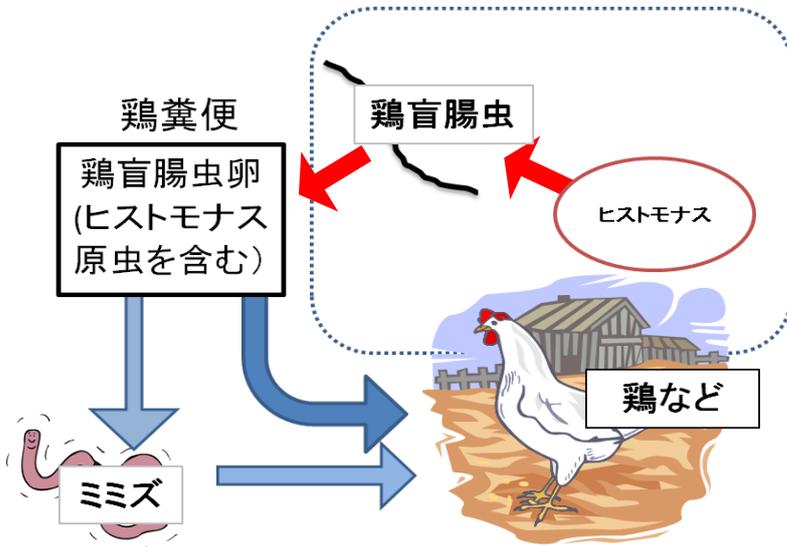
Histomonas meleagridis (ヒストモナス メレアグリディス) が鶏などに寄生（主に肝臓・盲腸）して発症します。

2 感染様式は・・・

主に鶏盲腸虫が媒介します。

ただし、鶏盲腸虫が発見されないからと言って、ヒストモナス病は否定できません！！

<鶏盲腸内>



感染経路は・・・

- ① 鶏盲腸虫卵を経口的に摂取
- ② 鶏盲腸虫卵を捕食したミミズを鶏が捕食
- ③ 鶏盲腸虫卵がハエ等により機械的に運ばれ、飼料等に混入し、これを鶏が経口的に摂取

3 主な症状は・・・

食欲不振、抑うつ状態、水様性・黄緑色下痢

産卵率の低下、死亡率の上昇

感染予防 発症予防

① 媒介者の駆除

ヒストモナスを媒介するミミズ、鶏盲腸虫を駆除しましょう。

② 鶏舎の衛生管理

糞便をなるべく早く除去するなど、鶏舎を衛生的に保ちましょう。

③ 成鶏・雛の混合飼育はしない

成鶏より雛の方が、被害が大きくなります。

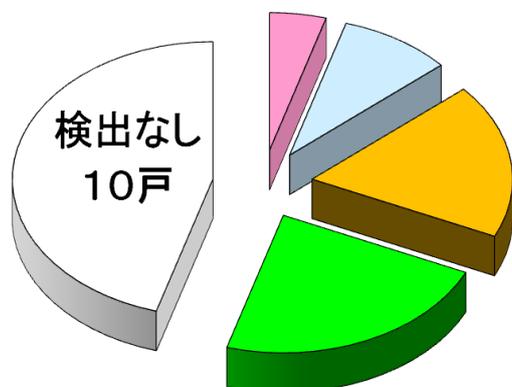
④ 混合感染の防止

コクシジウムとの混合感染や腸内細菌のバランスの崩れ等が、発症や症状の悪化に影響します。

本年度、平飼い養鶏農家の、御協力をいただき、糞便の寄生虫卵検査を実施しました。

【調査結果】

寄生虫卵の検出戸数（22戸調査）



12戸から検出

(虫卵が検出された12戸の内訳)

鶏盲腸虫卵	1戸
鶏回虫卵	2戸
鶏コクシジウム オーシスト	4戸
鶏コクシジウム オーシスト + 鶏回虫卵	5戸

調査の結果、半数以上で寄生虫卵が検出されました。

平飼い飼育では、ケージ飼育よりも鶏が糞便と接触する機会が多いため、寄生虫病が発生する危険性が高くなります。

現在、発症していなくても、環境の変化等のストレスの影響で、発症する可能性があるため、注意が必要です。

また、発生すると、大きな被害となることがありますので、

予防・対策として、日常の基本的な飼養衛生管理が重要です。

今後も、適切な飼養衛生管理を

お願いします。

栃木県県央家畜保健衛生所

〒321-0905 宇都宮市平出工業団地6-8

TEL : 028-689-1200

FAX : 028-689-1279